

除雪機械展示・実演会 「2024ふゆトピア・フェア in 北広島」開催報告

(一社) 日本建設機械施工協会北海道支部

令和6年1月10日(水)、11日(木)の2日間、北海道北広島市において「2024ふゆトピア・フェア in 北広島」が開催されました。本イベントは、北海道では「ふゆトピア・フェア」、東北・北陸では「ゆきみらい」として、3地域が交代して開催しているものです。

北広島市は札幌市に隣接する人口約58,000人(令和4年3月31日現在)の都市です。

シンポジウムと研究発表会はJR北広島駅に近い北広島市芸術文化ホールで、展示会は北海道日本ハムファイターズの新球場であるエスコンフィールドHOKKAIDOで、除雪機械展示・実演会はエスコンフィールドHOKKAIDOに近い北広島市イベント広場で行われました(図-1)。

当協会が主催した、除雪機械展示・実演会の概要を報告させていただきます。

オープニングセレモニーでは、開催に先立ち、令和6年1月1日に発生した能登半島地震によりお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りし、黙祷が捧げられました。その後、(一社)日本建設機械施工協会 岩見業務執行理事の挨拶が行われました。

続けて、国土交通省大臣官房技術調査課 森川施工企画室長、北海道開発局 井上事業振興部長、北海道建設部建設政策局 黒田維持管理防災課維持担当課長、北広島市 水口副市長、(株)協和機械製作所 藤枝代表取締役、(一社)日本建設機械施工協会 岩見業務執行理事、(一社)日本建設機械施工協会北海道支部 柳屋支部長の計7名によりテープカットが行われ、盛大に開幕しました(写真-1)。

出展企業・機械等は、次頁の表-1のとおりで、機械メーカー等11社と北海道開発局及び北広島市(北広島道路維持協同組合)から、最新の除雪機械や技術の展示が行われました。



図-1 各会場位置図

(出典：2024ふゆトピア・フェア in 北広島
実行委員会作成リーフレットより)

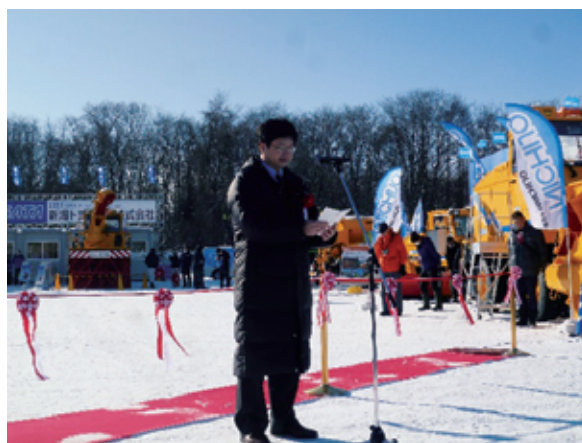


写真-1 (一社) 日本建設機械施工協会
岩見業務執行理事 挨拶



写真-2 テープカット

表-1 出展企業・機械等（五十音順）

No	出展企業等	出展機械・機材			
		機 種	形 式	規 格	実演
1	(株)カナモト	タイヤショベル	0.4m ³	接触防止 センサー付	○
		ダンプトラック	4t	折りたたみ式 補助アオリ付	
2	(株)協和機械製作所	除雪トラック	10t専用 6×6		
3	(株)タイショー	凍結防止剤散布機 300L	ZM-300		
		凍結防止剤散布機 110L	ZR-110		
4	名古屋電機工業(株)	小型車載標識装置	W-L026-H	ヒーター仕様	
		散光式警光灯	各種	ヒーター仕様、 防眩機能	
		スマートフリックス	各種	標準、小型	
		ソーラー式積載型 車載標識装置	TB-L018-3		
5	新潟トランス(株)	ロータリ除雪車	NR403		○
6	ニシオレント オール北海道(株)	タイヤショベル	L60		○
		電動式ホイール ローダー	L25		○
7	(株)N I C H I J O	ロータリ除雪車	HTR308A	2.2m級	○
		一車線積込型 ロータリ除雪車	HTR308L	2.6m級	
		小型除雪車	KBR108	1.5m級、兼用式	○
		ブレード装置	マルチブレード		○
		小型除雪車	HTR88	1.3m級	
		凍結防止剤散布車	NWS35SS5	湿式、3.5m ³ 級	
8	範多機械(株)	凍結防止剤散布車	MS-40BIT(D)	乾式、4.0m ³ 級	
9	フォレスト テクニク(株)	オイルクイック クイックカブラー	CAT902		○
		ホイールローダー (シャッター付き バケット)	CAT910		○
10	メルコモビティー ソリューションズ (株)	CAR VISION		融雪機能付き バックカメラ	
		WD-SC040		融雪機能付き 作業灯	
		軽トラック		軽トラックに 実機を装着	
11	UDトラックス(株)	Quon除雪車	2DG-CZ6×6AMT		
12	北海道開発局	ロータリ除雪車 (i-Snow)	HTR408	2.6m級	○
13	北広島市 (北広島道路維持 協同組合)	ロータリ除雪車	YDS-R03F		
		除雪トラック	2DG-CZ5BL		
		除雪ドーザー	WDR-70C6		
		除雪グレーダ	12M3AWD		

今年の石狩地方は少雪で、北広島市でも降雪が少なく、実演で使用する雪不足が懸念されました。

しかし、開催3日前頃から15cm程の降雪があり、遠方から雪を搬入することなく、実演用の雪を確保することができました。

また、当日は曇り・晴れで天候にも恵まれましたが、最低気温がマイナス17℃程、最高気温も0℃を下まわる、厳しい寒さとなりました。

来場者は2日間で合計約1,800名となり、官民の除雪関係者をはじめ一般市民など、普段あまり間近で見ることが少ない除雪機械を体感されていました（写真-3）。

また、会場中央の雪山では、来場者が見守る中、6社が迫力あるデモンストレーションを行いました（写真-4）。



写真-3 会場の全景



図-2 会場内の配置



写真-4 除雪機の実演

各社のブースでは、排出ガス規制や電動化、作業の省力・効率化、接触防止や視認・注意喚起等に関する最新の機械・技術の紹介が行われました。また、(株)NICHIOでは担い手育成を支援する除雪作業のシミュレータも出展されました（写真-5）。



写真-5 除雪作業のシミュレータ

また、休憩所では「北海道の除雪機械の歴史」のビデオ上映を行い、多くの人が視聴されていました（写真-6）。

ビデオは、除雪トラック、除雪グレーダ、ロータリ除雪車、除雪ドーザ、小型除雪車、凍結防止剤散布車の6機種について、各除雪機械や施工形態の変遷となっています。

また、本ビデオは、日本建設機械施工協会北海道支部のホームページで公表しています。



写真-6 休憩所でのビデオ上映



初期/ 昭和20~30年	除雪トラック	ロータリ除雪車	
			
	S20/ Vトラック装備のK号	S26/ トラック GMC	S31/ 国産初の自走式 TR
	除雪グレーダ	除雪ドーザ	
			
	S28/ キャビンなし	S30/ 3.7m幅 LG-II 形	S20/ 15t 機 D8

図-2 ビデオ「北海道の除雪機械の歴史」より、表紙及び変遷から一部抜粋（全編；約12分40秒）

【出展企業等のブース】



写真-7 (株)カナモト



写真-11 新潟トランスシス(株)



写真-8 (株)協和機械製作所



写真-12 ニシオレントオール北海道(株)



写真-9 (株)タイショー



写真-13 (株)NICHIO



写真-10 名古屋電機工業(株)



写真-14 範多機械(株)



写真-15 フォレストテック(株)



写真-19 北広島市（北広島道路維持協同組合）



写真-16 メルコモビリティ
ソリューションズ(株)



写真-20 北広島市（北広島道路維持協同組合）
展示機械に搭乗する幼稚園児



写真-17 UDトラックス(株)



写真-18 北海道開発局

最後に、北広島市を始め、今回出展を頂いた関係各位のご協力・ご支援に感謝申し上げます。

来年は新潟県上越市での開催が予定されています。多くの方々のご来場をお待ちしています。